

第50回 町長定例記者会見

- 開催日時 令和7年12月8日（月）午後2時00分～
- 開催場所 遠軽町役場3階大会議室
- 記者数 6人

報道機関の皆様におかれましては、日頃より町政など地域の情報を町民にお届けいただき、ありがとうございます。

それでは、今回の議題についてご説明申し上げます。

1 遠軽町新庁舎建設工事の工期延長について

新庁舎の建設工事については、令和5年12月に工事契約を締結し、令和7年度内の完成を目指して工事を進めきたところでありますが、この度、工事の進捗に遅れが生じたことが確認されたため、工期を延長することといたしました。

当初の工期は令和8年3月10日まででありましたが、工期を約3か月延長し、令和8年6月30日までとするものであります。

延長の理由としましては、建設工事もいよいよ大詰めを迎える中で作業全般において深刻な人手不足が発生し、シャッターなどの鋼製建具の製作などに予想以上の時間を要することから、建具工事、内装工事などの進捗に遅れが生じ、最終段階である電気設備、機械設備工事における器具の取り付けや試験運転、調整の工程が遅れるという見込みになっているためであります。

なお、この工期の延長に伴い、契約金額に変更はなく、また、新庁舎の開庁は令和8年7月21日を予定しており、開庁日の遅れも生じない予定であります。

2 第40回記念湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会について

今年で40回目を迎える「湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会」につきましては、本町と湧別町にまたがる湧別原野を舞台に、個人種目としては国内最長の80キロから、初心者や小さなお子様でも参加が可能な5kmまでの個人6種目と、9.5kmのスキー駅伝の合計7コースを整備し、令和8年2月22日に開催する予定であります。

合併前には旧白滝村、丸瀬布町、遠軽町、湧別町という4つの自治体が協力して、我々の母なる川である湧別川に沿った大会を実施してまいりました。多い時には3000人以上の選手も参加するような大会であり、これが今年で40回目を迎えるということでございます。

申込期間につきましては、12月1日から年明け1月9日までとなっております。各個人種目とも小中学生以下は参加料無料となっておりますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

3 第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会パブリックビューイングについて

第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会が花園ラグビー場で12月27日から開催されます。遠軽高校は3年連続13度目の出場となります。遠軽高校の5クラス維持に向けても、ラグビーをするためにたくさんの選手が各地から来てるということが非常に大きな力になっております。地元にとっても非常に誇りとするものでございます。

抽選が12月6日に実施されました。相手は広島県尾道高校に決まり、過去には大会でベスト4にも入ってる強豪校であります。健闘を期待してるところでございます。

地元の方はメトロプラザ大ホールで、例年のようにパブリックビューイングによって観覧をしていただきたいと思います。パブリックビューイングでの観覧は、入場無料となっておりますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

4 第81回北海道スキー選手権大会、ペンギンカップ えんがるGS競技会について

(公財)北海道スキー連盟の主催による「第81回 北海道スキー選手権大会」、「ペンギンカップ えんがるGS競技会」が年明け1月24日と25日の2日間遠軽ロックバレースキー場において行われます。

この北海道スキー選手権は北海道のナンバー1を決める大会で、平成26年に第69回大会が本町において開催されており、今回が12年ぶりの開催となります。

大会期間中の観戦は、どなたでも自由にご覧いただくことができますので、是非この機会に出場する選手の皆さんへ、温かいご声援をお願いします。

5 合気道開祖植芝盛平翁を縁とする相互交流等に関する覚書について

遠軽町、それから茨城県笠間市、京都府綾部市、和歌山県田辺市、これが合気道関係の4団体であります。ここは元々災害などにおいて、お互いに助け合おうということで合気道を縁に協定を結んでいたところですが、ここに東京都新宿区が入るということでございます。

調印式は、11月8日に新宿区立若松地域センターで行い、植芝守央(うえしばもりてる)・合気道道主の立ち会いの下、各自治体の首長が覚書を交わしたところでございます。

新宿区というのは、合気道の本部道場があるところであり、新宿区が加わることで、これから災害協定のみならず、遠軽町にとっては移住、場合によっては高校の選手が来ることも期待されます。また今年えんゆう農協の青年部が新宿区に行き、子どもたちに食育を行い北海道の遠軽町と湧別町のアピールをしてきたところでありまして、新宿区が入ることは我々にとっても大変良いことであると感じてるところでございます。

各自治体につきましては、これまでも植芝翁に関連したさまざまな交流を続けておりまして、新宿区の加入により、植芝翁にゆかりのある全ての自治体が揃いました。今後は、場所や規模、特色の異なる自治体が、協力しながら、これまで以上に交流を深めていければと考えております。

6 令和7年第6回遠軽町議会（定例会）に提出する案件から

遠軽町立学校設置条例の一部を改正する条例について

遠軽町立学校設置条例の一部改正をする条例についてでございます。

丸瀬布・白滝地域の学校の在り方については、先月11月10日に白滝地域住民から要望書の提出があり、白滝中学校を令和9年3月末で閉校し、丸瀬布中学校に統合するというものであります。

丸瀬布地域からは10月24日に義務教育学校設立に関する要望書の取り下げの申し出も受けております。

遠軽町はこの件に関して、白滝の中学校の問題に関して、まず地元の皆さんが充分考えてください、町はそれを尊重します、というスタンスで教育委員会と町はやってまいりました。その結果として、白滝中学校は丸瀬布中学校と一緒になるということに決めたというところであります。

白滝中学校は令和8年度末で閉校、9年度から丸瀬布中学校に統合するということになります。

今後につきましては、白滝中学校の閉校に向けた協議を地域の皆さんと進めてまいりたいと思っております。